

# 高齢者の健康維持増進 D チーム

LINEを活用した  
交流×運動促進サービス



# 目次

地域課題について

なぜLINEなのか

経過報告のおさらい

なぜ60代なのか

使用方法

実現性

アプリを使うことで

今後の課題・展望

まとめ

# 地域課題について

- 交流する機会が無い
- 外に出るキッカケが少ない
- 若者と交流できる場が欲しい

# 地域課題について

交流から外に出るキッカケ作りをする



作成アプリとして**LINE**に注目

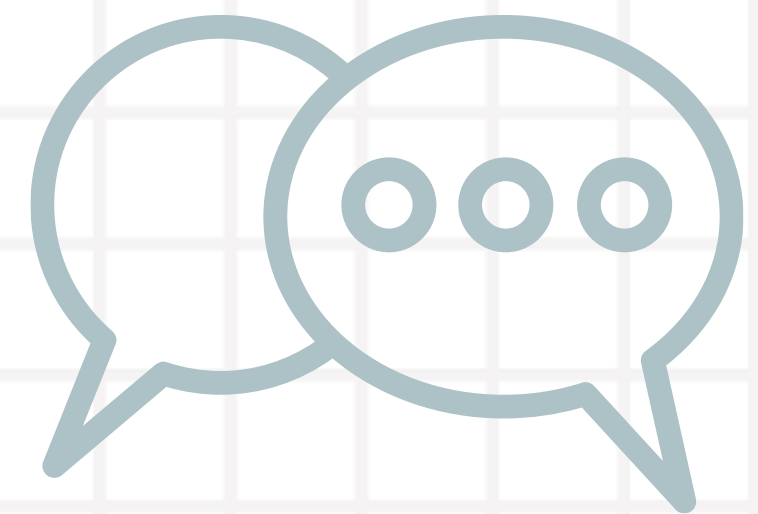


なぜLINEなのか



高齢者の利用率が高い

新規登録・操作が容易にできる



# 経過報告のおさらい

## 中間発表

アプリの概要

技術スタックの説明

## 課題

ターゲット層が  
絞れていなかった

## 今回

年代を60代に絞り  
システム開発

## なぜ60代なのか

- スマホ操作への抵抗が比較的少ない
- 「健康のために何かしたい」と思い始める時期
- 社会との接点が減り始める

# 使用方法

QRからLINEを見ることが出来ます



# 使用方法

## ① イベント検索

**イベント一覧**  
地域名を入力して「検索」を押してください  
(例：横浜市)

↑ Top

地域名

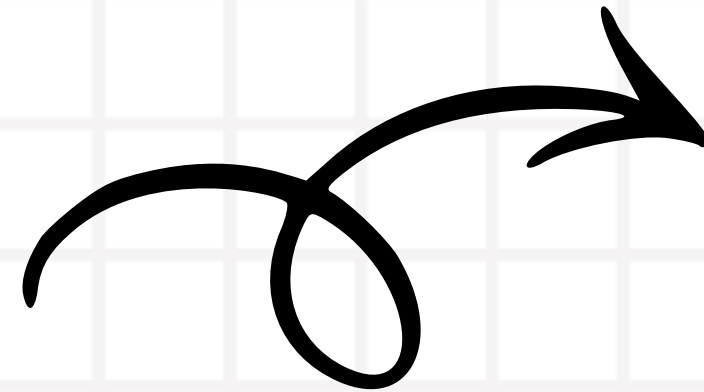
横浜市

検索

**スマホ教室 (LINEの使い方)**

OPEN

地域センター会議室A



Create Next App

検索

**スマホ教室 (LINEの使い方)**

OPEN

地域センター会議室A

2026-02-03T10:00:00+09:00 ~ 2026-02-03T11:30:00+09:00

定員 12 / 状態: OPEN

参加する

**スマホ教室 (写真の送り方)**

OPEN

地域センター会議室B

2026-02-10T10:00:00+09:00 ~ 2026-02-10T11:30:00+09:00

定員 10 / 状態: OPEN

参加する

# 使用方法

## ② イベント参加



# 使用方法

## ③ 予約ページ

< Create Next App  
hackathon-2025-theta-indol.vercel.app ×

### 予約

処理結果が表示されるまで、そのままお待ちください。

予約完了！

一覧へ戻る

もう一度試す

< Create Next App  
hackathon-2025-theta-indol.vercel.app ×

### 予約

処理結果が表示されるまで、そのままお待ちください。

⚠ 満員 / すでに予約済み / クローズ

一覧へ戻る

もう一度試す

# 実現性

LINEを利用するため導入ハードルが低い

学生がイベント運営に関われる

自治体と連携すれば地域展開が可能

# アプリを使うことで

## メリット

交流が生まれる

外出する機会増加

健康意識の向上

## デメリット

スマホ操作が苦手

イベント参加への

心理的ハードル

# 今後の課題・展望

学生による操作サポート

スマートフォン操作に不安を感じる利用者への対応

イベント参加への心理的ハードルの軽減

# まとめ

**交流を起点に健康を促進**

**LINEで誰でも参加できる**

**地域・学生・高齢者をつなぐ仕組み**

**THANK YOU**

